



# しおかぜ



## 杜都道院修練再開

先月5日から続いた新型コロナウイルス感染症に対する「蔓延防止措置」が今月11日に解除になりました。全国的には、新規感染者数が下がらず、まだまだ蔓延状態が続きます。しかし、最近、宮城県に於いては二桁代で納まっており、一桁の日も数日ありました。

現在10都道府県に「緊急事態宣言」が出されており、継続を希望する自治体もあり、あと数週間は延期されるものと思います。



金剛禅総本山少林寺

## 大澤隆管長 縁起

報恩の誠を尽くす

5月になりました。

一部地域への緊急事態宣言、まん延防止等重点措置など、新型コロナ



ウイルスによる影響は残念ながら続いておられます。しかし、高齢者へのワクチン接種が始まるなど、徐々に出口が近づいています。若葉が伸びていくように私たちも希望を持って進んでいきましょう。

さて、5月12日は開祖宗道臣の命日であり、今年が開祖が生まれて110周年にあたり、今年であれば全国から道院長が集まって開祖忌法要が営まれますが、コロナの影響もあり、本山では職員のみで執行の予定です。全国各地の道院においても、時期をずらしたり、オンラインを利用した

仙台社都道院は、宮城県に出された「蔓延防止措置」により古城コミュニティセンターが使用できないことから、3月29日より修練を休止しておりました。その後、「蔓延防止措置」の解除により、5月24日より修練を再開することが出来ました。  
まだまだ通常の状態に戻るのには、かなり時間がかかりそうです。今出来る感染対策は、しっかりとやり修練を楽しみましょう。



2021.03 仙台社都道院での修練で

りしながら法要が行われます。一同に会して行うことは出来ないませんが、大切なことは開祖が少林寺拳法を創始した縁で、私たちが少林寺拳法に出会えたこと、それに関わる人々と出会えたことに感謝をし、開祖がた人づくりの思いを私たちが受け継いでいくことです。

そして、行動を大切にす金剛禅では、ただ思うのではなく、宗道臣デー活動などの社会貢献活動を通じて、目に見える形で信

## 今後の予定

- ◎ 5月30日(日) 9:30～11:30 開祖忌法要&特別稽古(塩竈道院専有道場)
- ◎ 6月05日(土) 9:00～12:00 昇段試験(塩竈道院専有道場)
- ◎ 6月13日(日) 9:30～12:00 全国大会選考会(青葉体育館)
- ◎ 6月27日(日) 9:30～11:30 特別稽古(塩竈道院専有道場)

2005.09.28 仙台社都道院 日中の稽古で



条の一節にある「報恩の誠」を尽くしていくことが、本当の意味で開祖を偲ぶことにつながります。

一人よりも大勢で、身内だけでなく地域のコミュニティや自治体を巻き込んで行うことで、社会を良い方向に変える原動力となっていくことでしょう。コロナ禍により大勢で集まることは叶いませんが、分散して複数のグループを作つてリーダーを置き、宗道臣デーの企画をオンラインで行い、道院で培った行動力で実践していくことで、もしかすると例年よりも大きなものが得られるか

もれません。5月を振り返った時に、集まりは制限されても、実りの多い活動ができた1か月になったと言えるように、今月は開祖に報恩の誠を尽くし、ともに修行に励んでまいりましょう。

## あの日あの時

仙台社都道院設立をして間もない頃、東北放送の番組「ウォッチン宮城」の取材がありました。この頃は、日中と夜の稽古があり、日中の稽古終了後は、参加者みんなで昼食(みんなで調理)も楽しみました。写真は、取材後の記念撮影。

## 中国古典 紹介

流水の清濁はその源に在りりゅうすい、せいたく、みなもとを掲載

### 『貞観政要』

「源」とは、組織のトップである。トップがまともであれば、おのずから部下もまっとうになり、トップがでたらめであれば、自然にそれが部下にも感染していくものだとい

う意味である。名君といわれた唐の太宗とうが、

このことばを引いて、つぎのように語っている。

「流水が澄んでいるか濁っているかは、源の善し悪しにかかっている。君主と人民の関係

を河にたとえれば、君主は源、人民は流水のようなものだ。君主が自分ででたらめなことをしておりながら、臣下にまっとうなことを期待するのは、ちょうど濁った源をそのままにしておいて流水の澄むことを望むようなもの、どだい無理な話ではないか」

太宗の言う君主と人民の関係を、企業管理職と部下の関係に置きかえても、同じことが言えよう。部下が言うことを聞いてくれないとこぼすまえに、自分のふだんの言動をチェックしてみる必要があるかもしれない。

2021.04 塩竈道院での土曜日の修練で

